

多層コート膜の極薄中間層の評価 — nano IR —

概要

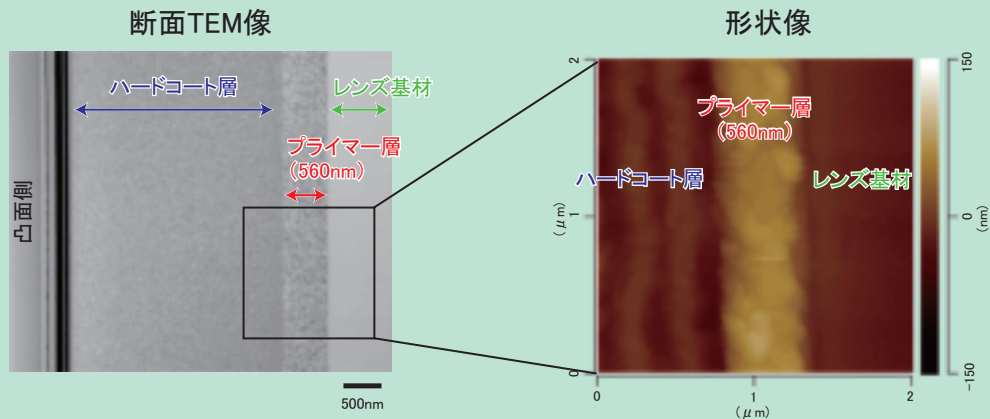
nano IRの空間分解能(約100nm)を利用することで、従来の構造解析手法では困難とされていた厚さ数100nmのプライマー層の組成分析を可能とした。

● 原理

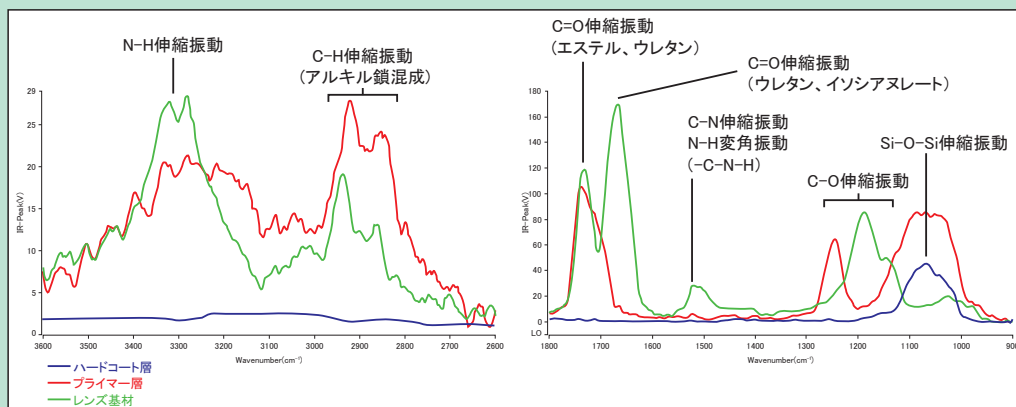
nano IRでは赤外吸収による熱膨張に伴う変位を検出し、100nm程度の分解能で組成分析とその分布を明らかにする

● 分析例 光学レンズ表面プライマー層の組成分析

光学レンズ表面コートに存在する厚さ560nmのプライマー層を分析し、組成をウレタン変性アクリレートと推定した



nano IRスペクトル



株式会社 三井化学分析センター

<http://www.mcanac.co.jp>

お問合せ ☎03-5524-3851